

- 
- 序 論
 - 基本構想
 - 基本計画
 - 目標指標
 - 資 料

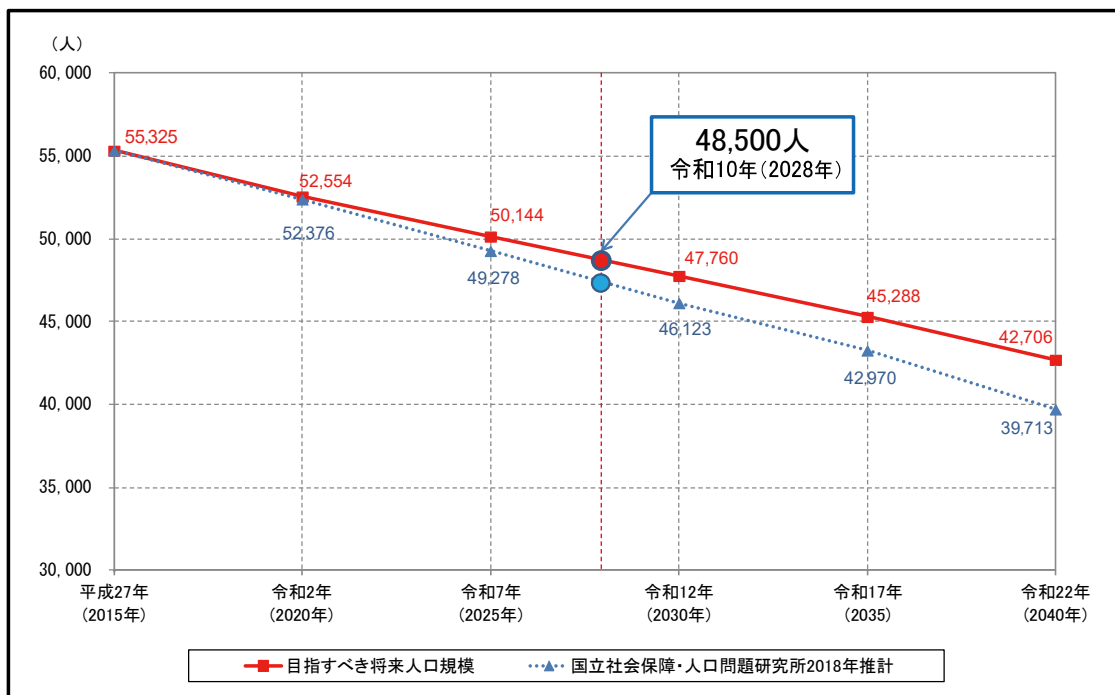
目標指標

【目標人口】

国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（2018年推計）によれば、第2次総合計画の目標年次である令和10年（2028年）における七尾市の人口は、約47,000人まで減少する見込みです。

人口減少は将来のまちづくりに多大な影響を及ぼす可能性があります。このため出生率を改善させるとともに、人口流出を抑制し、定住人口を着実に増やすことで転出と転入のバランスを図るための重点的かつ戦略的に各施策を展開する条件で推計した政策的人口1,500人を上乗せし、令和10年（2028年）における七尾市の目標人口を48,500人と設定します。

【本市の将来人口目標】



【数値目標】

七尾市の目指す将来像を実現するために行う施策の達成状況の目安として、7つのまちづくりの基本方針ごとに、主な目標指標と計画最終年度における目標値を示します。

I. 地域の宝を活かした市民がいきいきと働けるまち

市民が働くことができる場が確保されているか、また農業において生産性の向上が図られているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|------------|------------------------|-------------------|
| 事業所数 | 3,516事業所 (※平成26年度) | 2,100事業所 |
| 企業誘致数 | 2件 (※平成25年度～平成29年度) | 5件 (※計画期間中の累計) |
| ほ場整備事業の整備率 | 66.4% | 85.0% |

II. 住む人、訪れる人の流れをつくり人が集うまち

交流人口の拡大を図ることができているか、また、都会への人口流出を抑制し、移住促進による定住人口の確保ができているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|--------------|-----------------|-----------------|
| 七尾市への延べ入込数 | 375万人 | 430万人 |
| 合宿などの延べ宿泊者数 | 46,774人 | 58,000人 |
| 市人口の転入と転出の比較 | -255人 | ±0人 |

Ⅲ. 次代を担う輝く子どもたちを総ぐるみで育むまち

子どもを生き育てやすい環境となっているか、また、学校教育において発達段階に応じた確かな学力が定着できているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|----------------------------|--------------------------|------------------------|
| 合計特殊出生率 | 1.58 (※平成20年度～平成24年度) | 1.69 (※令和5年度～令和9年度) |
| 待機児童数〇維持 | 維持 | 維持 |
| 基礎学力調査等で市平均が 県平均を上回る教科数 | 14教科 (※15教科中) | 11教科 (※11教科中) |

Ⅳ. 恵まれた自然環境や輝かしい歴史・文化を守り伝えるまち

市民一人ひとりの協力により、恵まれた自然環境や地球環境の保全につながっているか、また、固有の歴史・文化遺産の保全と活用を図ることができているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量 | 643g | 500g |
| 七尾城跡の国指定史跡面積 | 26.6ha | 40.0ha |
| 七尾学講座年間参加者数 | 52人 | 120人 |

Ⅴ. 福祉・保健・医療がいきとどき安心していきいきと暮らせるまち

すべての市民が生きがいを持って、健康で安心して暮らすことができているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|---|-----------------|-----------------|
| 特定健診の受診率 (国保加入者40歳～74歳) | 45.6% | 55.0% |
| 健康な高齢者割合 (65歳以上で介護認定を受けていない人の割合) | 82.3% | 78.8% |
| 就労継続支援利用者 (障害者の働く場の提供や就労訓練等のサービス利用者) | 172人 | 188人 |

Ⅵ. 安全で快適に暮らせる生活環境が整ったまち

市民が住み慣れた地域において安全・快適に暮らすことができているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|----------------|-----------------|---------------------|
| 消防団員数 | 396人 | 433人 |
| 老朽危険空き家等解体撤去件数 | 42件 | 360件 (※計画期間中の累計) |
| 公共交通の利用者数 | 178.4万人 | 163.0万人 |

Ⅶ. 支え合いのネットワークがはりめぐらされたまち

地域づくり協議会を中心としたまちづくりの推進体制が確立し、市民協働と男女共同参画の社会が実現できているかという観点から、以下の3つを目標指標に設定しています。

| 目標指標名 | 基準値 (平成29年度) | 目標値 (令和10年度) |
|---------------------------|-----------------|---------------------|
| コミュニティセンターの 指定管理者制度の導入 | — | 15箇所 |
| 地域づくりを担う新たな人材の育成 | — | 120人 (※計画期間中の累計) |
| 審議会等における女性委員の割合 | 32.9% | 40.0% |

